

福島県

再エネ

スタディツアー

再エネのいまを知るチャンス!

シサイト編

— 再エネ先駆けの地ふくしまを学ぶ旅 —

旅行期間

2018年8月6日(月)～7日(火)

どなたでも参加できます

旅行代金

9,800円

募集人数 20名(大学生・社会人の方)

最少催行人員:5名

応募締切 2018年7月22日(日)

詳しくはこちら



東京駅 — いわき駅 —  
(集合7:15) (集合10:30)

1日目

会川鉄工(株) — 昼食 —  
日本初! 風力発電タワー専門工場 農家レストランで昼食

アンフィニ(株) — ため池ソーラー —  
国内最大級の太陽電池モジュール工場 県内で珍しいフロート式ソーラー 売電収入を地域貢献に活用

JAEA櫛葉遠隔技術開発センター —  
世界最先端の原子力発電所廃炉ロボット研究施設

Jヴィレッジ 2018年7月末 再始動!

福島県復興のシンボルとして再生!  
夕食/グループワーク/宿泊  
※相部屋になる可能性があります。



会川鉄工(株)



アンフィニ(株)



ため池ソーラー

Jヴィレッジ —  
(出発8:30)

2日目

えこえね南相馬ソーラーヴィレッジ —  
農地をつかった太陽光発電“半農半エネ”で地域活性化

昼食 — 万葉の里風力発電所 —  
旧酒蔵で 福島の風から4,500世帯分の電力を発電 地元料理

そらまIHIグリーンエネルギーセンター —  
再生エネルギーを活用した地域づくり  
“CO2フリースマートコミュニティ”の実現を目指す

いわき駅 — 東京駅  
(解散17:00) (解散20:00)

※行程は都合により変更となる場合があります。



万葉の里 風力発電



えこえね南相馬  
ソーラーヴィレッジ



そらまIHIグリーン  
エネルギーセンター

利用バス会社: ケイエム観光バス 添乗員: 同行致します 宿泊施設: Jヴィレッジ 食事: 朝食1回 昼食2回 夕食1回

■旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第55号 社日本旅行業協会正会員  
ボンド保証会員



名鉄観光 サービス 株式会社 福島支店

〒960-8035 福島市本町5-5 殖産銀行フコク生命ビル2F 総合旅行業務取扱管理者 鎌田 英人

☎ (024) 521-1341

営業時間: 平日 /9:00~18:00  
土・日祝祭日/休み

FAX(024)521-1343 yosuke.otake@mwt.co.jp

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での責任者です。  
このご旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にご質問下さい。

主催 福島県再生可能エネルギー推進センター (福島県委託事業)